

簡単操作ガイド

Microsoft Windows ムービーメーカー2 を使用して、 映像をパソコンに取り込もう

- 対象機種 : iVIS HV30/iVIS HV20/iVIS HV10
IXY DV S1/IXY DV M5/IXY DV M3/IXY DV M2/IXY DV M
IXY DV5/IXY DV3/IXY DV2
FV M30/FV M20/FV M10/FV M300/FV M200/FV M100/FV M1
FV50/FV40/FV30/FV20/FV500/FV400/FV300/FV200/FV100/PV130
- 対象 OS : Microsoft Windows XP Home Edition または Windows XP Professional

概要

MiniDV カセットに記録した動画を「Microsoft Windows ムービーメーカー2」を使用してパソコンに取り込む方法について説明します。

注意・制限事項

- ・ 本書では、HDV ビデオカメラ iVIS HV20 を例に取り上げて説明しています。
- ・ デジタルビデオカメラの機種により、端子・ボタンの位置や操作が異なりますので、デジタルビデオカメラの使用説明書をあわせてご覧ください。
- ・ パソコンに取り込むことができる記録モードは SP または LP です。(一部の機種で対応しております ESP・ELP モードで記録されたテープからは、パソコンに取り込むことはできません。)
- ・ 画面イメージは Windows XP のものです。
- ・ 本書で使用しています「Microsoft Windows ムービーメーカー2」は Microsoft 社のソフトウェアです。デジタルビデオカメラの付属品ではありません。
- ・ 本書で記載したソフトウェアの操作はあくまで一例です。ソフトウェアの詳細な操作方法につきましてはソフトウェアメーカーにお問合せください。

目次

1. [準備](#) 2
2. [デジタルビデオカメラとパソコンの接続](#) 3
3. [デジタルビデオカメラとパソコンの接続確認](#) 4
4. [パソコンへの動画の取り込み \(Microsoft Windows ムービーメーカー2\)](#) 5

(全 8 ページ)

1. 準備

デジタルビデオカメラ		
DV (IEEE1394) ケーブル (※1)		
パソコン (※2)	OS	Microsoft Windows XP Home Edition または Microsoft Windows XP Professional
	ソフトウェア	Microsoft Windows ムービー メーカー2 (※3)
	インターフェース	IEEE1394

(※1)パソコンの IEEE1394 インターフェースの形状には 6 ピンと 4 ピンの 2 種類あります。
パソコン側が 6 ピンの場合には 4 ピン-6 ピンの DV ケーブル、4 ピンの場合には 4 ピン-4 ピンの DV ケーブルをご用意ください。

キヤノン純正 DV ケーブル

- ・ 4 ピン-6 ピン 商品名 CV-250F
- ・ 4 ピン-4 ピン 商品名 CV-150F

(※2) 全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。パソコンの動作環境につきましてはソフトウェアメーカーにお問合せください。

(※3)「Microsoft Windows ムービー メーカー2」は Windows XP SP2 用の「Microsoft Windows ムービー メーカー2.1」にバージョンアップされています。

「Microsoft Windows ムービーメーカー2.1」につきましては下記 URL をご参照ください。(2008 年 6 月現在)

<http://www.microsoft.com/japan/windowsxp/moviemaker/default.asp>

Microsoft Windows ムービーメーカー2 について

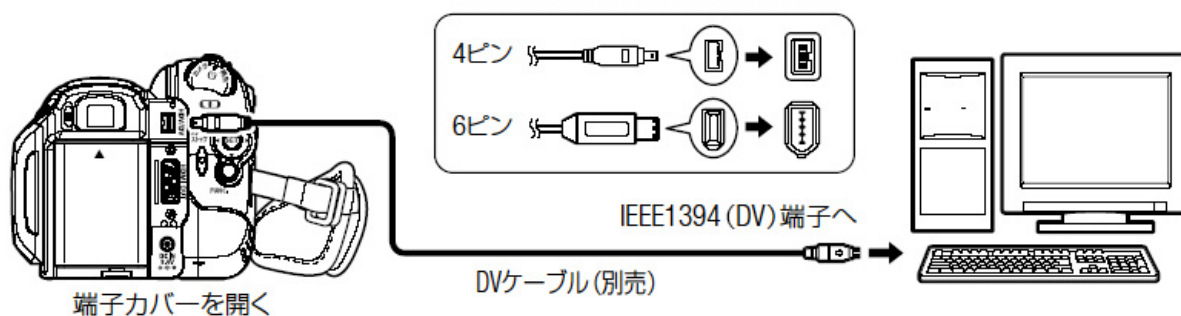
■本書で使用しています「Microsoft Windows ムービー メーカー2」は Microsoft 社の製品です。デジタルビデオカメラの付属品ではありません。

Microsoft 社によるサポートにつきましては下記 URL をご参照ください。(2008 年 6 月現在)

<http://support.microsoft.com/>

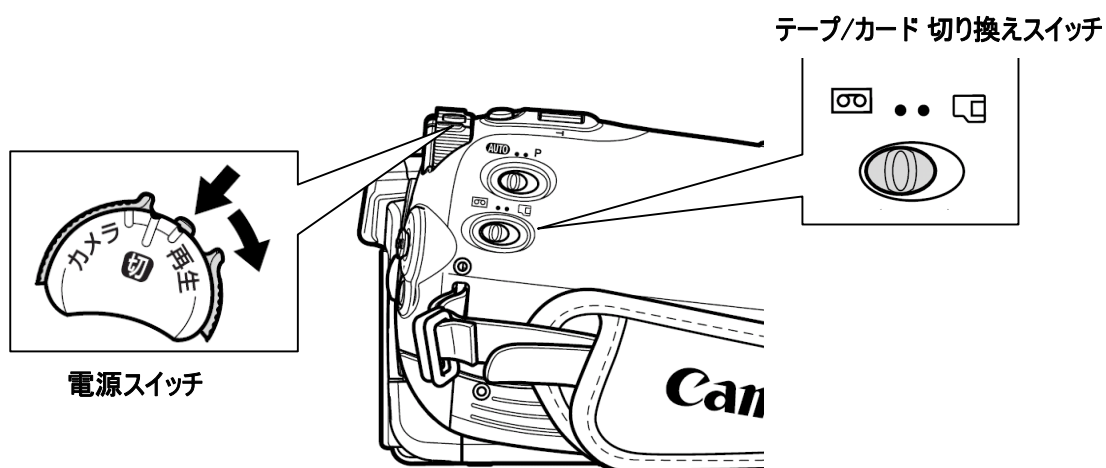
2. デジタルビデオカメラとパソコンの接続

1. (HV10/HV20/HV30 でハイビジョン記録した場合) メニューの DV 端子を「DV 固定」にします。詳しくは、付属の使用説明書をご確認ください。
※ムービーメーカーでは、取り込んだ映像(HDV)が、縦長(スクイーズ)になります。
2. デジタルビデオカメラの電源を切ります。
3. デジタルビデオカメラの HDV/DV 端子に DV ケーブルを接続します。
4. パソコンの IEEE1394 端子に DV ケーブルの另一端を接続します。



(※端子の位置はデジタルビデオカメラの機種により異なります。)

5. デジタルビデオカメラの [テープ/カード 切り替えスイッチ] をテープにし、電源スイッチを [再生 (VTR)] にします。
(カードに対応していない機種には [テープ/カード 切り替えスイッチ] はありません。)



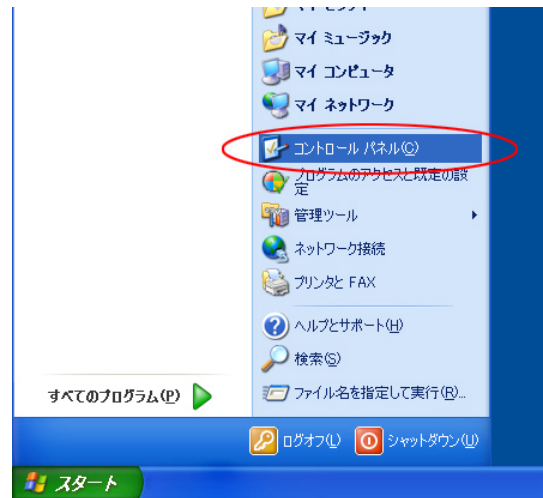
(※スイッチの位置・形状はデジタルビデオカメラの機種により異なります。)

6. パソコンが自動的にデジタルビデオカメラを認識します。

3. デジタルビデオカメラとパソコンの接続確認

以下の方法でパソコンがデジタルビデオカメラを正しく認識しているか確認できます。

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックする。



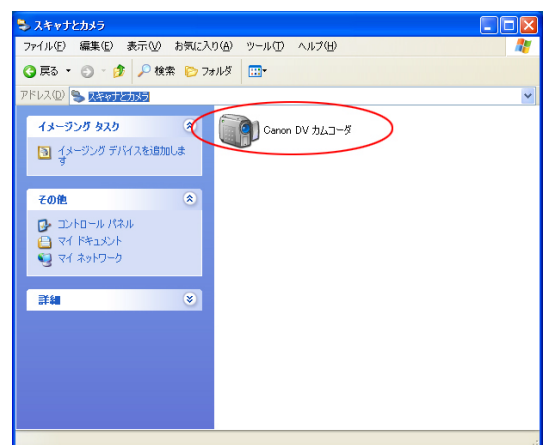
2. [スキャナとカメラ]を開きます。



3. 「Canon DV カムコーダ」のアイコンがある場合、正しく認識されています。

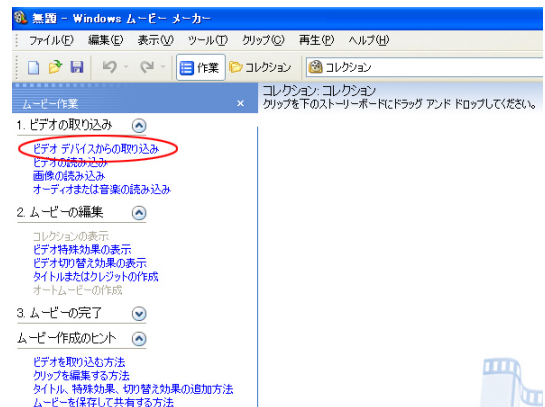
正しく認識されている場合は手順 4 の「[パソコンへの動画取り込み \(Windows ムービーメーカー2\)](#)」に進んでください。

正しく認識されていない場合は、デジタルビデオカメラとパソコンの接続を取り外し、パソコンを再起動後、再度手順 2 の「[デジタルビデオカメラとパソコンの接続](#)」から行ってください。

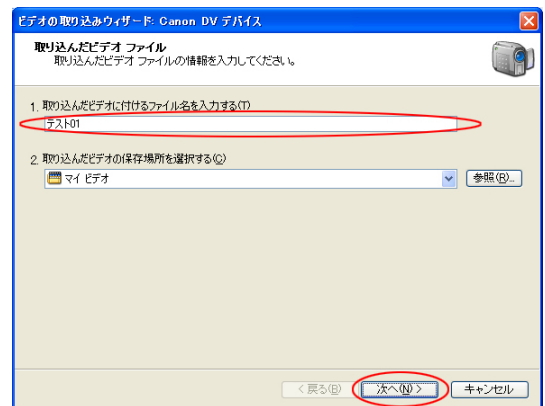


4. パソコンへの動画の取り込み (Windows ムービーメーカー2)

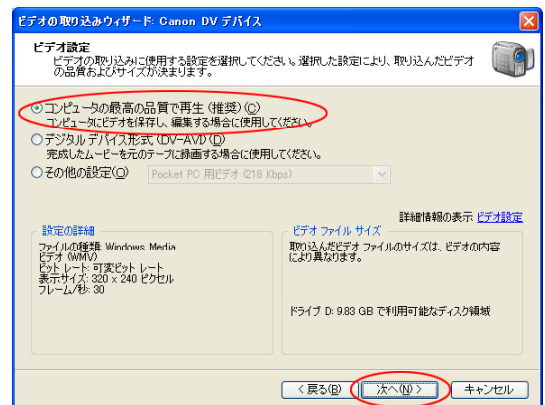
1. 「Windows ムービー メーカー2」を起動します。
2. 「1.ビデオの取り込み」の「ビデオデバイスからの取り込み」をクリックします。



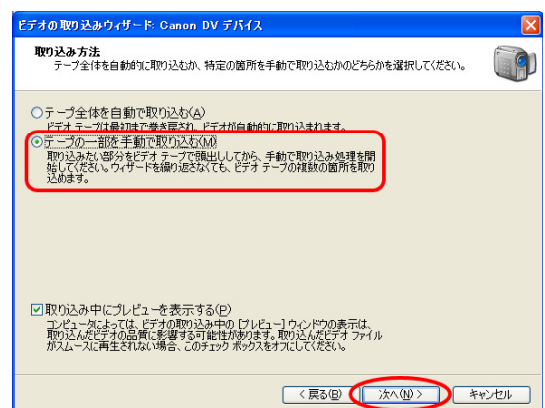
3. 「1.取り込んだビデオにつけるファイル名を入力する」欄に任意の名前をつけ、[次へ]ボタンをクリックします。



4. 「コンピュータの最高の品質で再生(推奨)」を選択して[次へ]ボタンをクリックします。

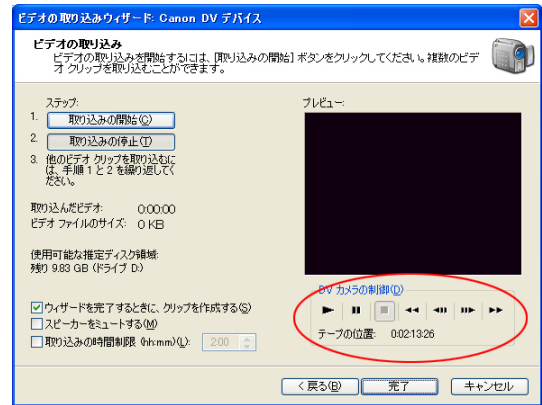


5. 「テープ全体を自動で取り込む」または「テープの一部を手動で取り込む」を選択して[次へ]ボタンをクリックします。

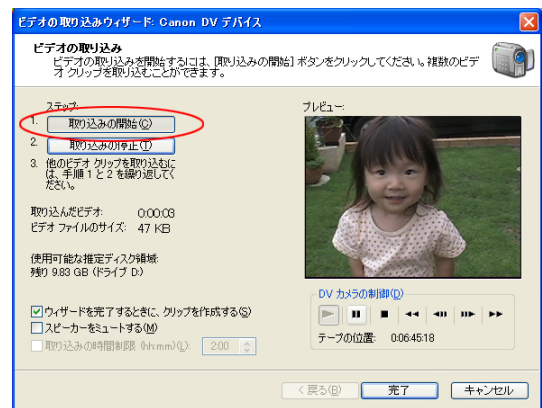


6. 手順.5 で「テープの一部を手動で取り込む」を選択した場合

「DV カメラの制御」のコントロールボタンを操作して、パソコンに取り込む開始位置が再生されるよう頭出しをします。



7. 「取り込みの開始」ボタンを押すと取り込みが開始されます。

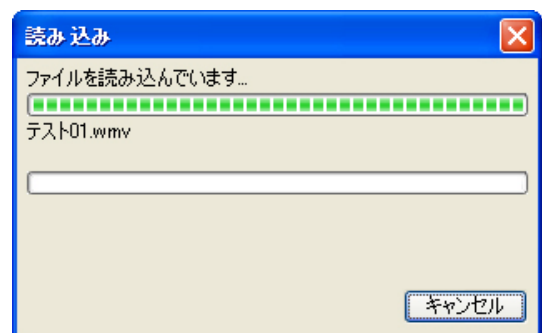


8. 「取り込みの停止」ボタンを押すと取り込みが停止します。

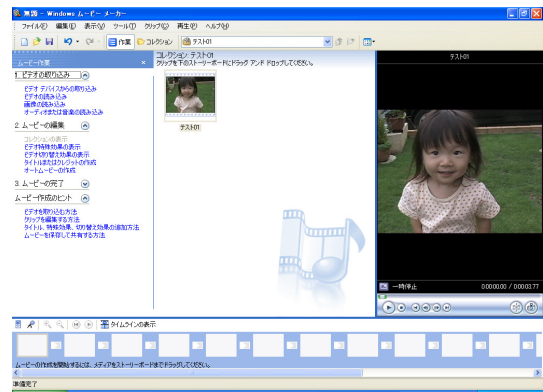


9. 手順 6~7 を繰り返すことで異なる場面を取り込むことができます。取り込みが完了したら[完了]ボタンをクリックします。

10. [完了]ボタンをクリックすると取り込んだ動画の読み込みが行われます。



11. 動画の読み込みが完了すると、取り込んだ動画が一覧で表示されます。



12. 以上でパソコンへの取り込みは完了です。
取り込んだ動画の編集方法などにつきましては、「Windows ムービー メーカー2」のヘルプをご参照ください。

簡単操作ガイド

Microsoft Windows ムービーメーカー2 を使用して、 映像をパソコンに取り込もう

2008年6月 第3版

アイビスホームページ canon.jp/ivis

お客様相談センター 050-555-90003

「キヤノン」「Canon」、その他本文中の社名や商品名は一般に各社の登録商標または商標です。Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。製品の改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

記載の内容は2008年6月現在のものです。

本簡単操作ガイドのすべてあるいは一部を、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の許可なく無断で複写、複製、転記することを禁止します。